

月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構
いわき病院

第229号

令和6年1月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します



新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2024年は元日から令和6年能登半島地震という大災害に見舞われ、前途多難な幕開けとなりました。被災地の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、現地で頑張っている方々に敬意を表します。

さて、2024年4月からいよいよ働き方改革の新制度が施行されます。主なポイントは①時間外労働の上限規制、②医療機関勤務環境評価センターの設置、③追加的健康確保措置の3つです。特に問題となる①についてですが、医師の時間外労働時間は原則として年960時間（一部の医療機関では1860時間）、月100時間未満に規制されます。一般業種では年720時間ですので、まだまだ多いのです。当院ではタイムカードによる労務管理、宿日直の外部委託などにより、私が以前勤務していた大学病院と比較すると格段にホワイトな職場であります。さらに、積極的に特定行為看護師の研修を受けていただいております、タスクシフトもうまく機能していて大変ありがたいと思います。医師の不足や高齢化の問題については引き続き解決に向けて努力していきたいと思っております。

ところで、皆さんは気分転換、ストレス発散はどうしていらっしゃいますか？私は音楽鑑賞をすることが多いです。特に今年はバッハ生誕310年、ヨハン・シュトラウス生誕220年、ブルックナー、スメタナ生誕200年、ショパン没後175年、ホルスト生誕150年、團伊久磨、プッチーニ没後100年です。中でも團伊久磨は「ぞうさん」「やぎさんゆうびん」の作曲家です。ヨハン・シュトラウスはワルツをたくさん作曲していますが、実は本人は踊れなかったとか、蘊蓄を傾けながら聞くのも楽しいですね。ちなみにクラシックだけでなくQueenもYOASOBIもADOも聞きます。

この新しい年がより良き年になりますよう心より祈念いたしまして年頭のあいさつとさせていただきます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

院長：石井 亜紀子

ハラスメント研修の開催について



昨今、様々な場面でハラスメントという言葉聞く機会が増えました。また、ハラスメントの種類もどんどん増える傾向にあります。こうした時代背景の中で、適切なコミュニケーションを取り、円滑に業務を進めるためにもハラスメントの定義や判例など、常に最新の情報を知っておく必要があります。

この度、独立行政法人国立病院機構北海道東北グループ、三上定利労務担当参事を講師として招聘し、ハラスメント研修を開催させていただきました。



当日の講義はビデオ撮影させていただき、全職員が視聴できる環境を整備させていただきました。

職員からは、「わかりやすかった」「また、講師を呼んで最新の情報が欲しい」等という声が多く寄せられました。

紙面をお借りしまして、講師をしていただいた三上参事にお礼を申し上げますとともに、今後も、ハラスメント発生の防止に務めていきたいと思ひます。

庶務班長：田中 智也

令和5年度 院内QCサークル活動発表会

令和5年12月8日、院内QCサークル活動発表会が行われました。今年度は6サークルが参加し、1年間の活動の成果を発表しました。テーマは接遇、業務改善、感染防止、療育環境の整備などの改善活動でした。

リハビリテーション科のテーマは「リハビリを均一化し提供したい」で患者様へのリハビリを均一化するためにチームリハビリを取り入れたことで患者情報が共有でき、リハビリの介入が平均化してきたという内容でした。また、副看護師長会のテーマは「整えよう。言葉の身だしなみ」で院内の接遇改善に取り組み、適切な言葉遣いについての学習会や事例カンファレンスを実施したことで改善活動への効果がみられました。審査の結果は、リハビリテーション科が最優秀賞となり、4連覇を達成しました。



今後も QC 活動を継続し、患者様の安全や医療サービスの向上を目指していきたいと思ひます。

副看護部長：沖津 まゆみ

令和5年度 功労者表彰

令和5年12月21日、令和5年度功労者表彰の表彰式が行われました。

功労者表彰は、文化・経営面並びに患者サービス等の向上を図ることを目的として、いわき病院に多大な貢献をした個人、団体を表彰するもので、審査委員会において決定し本年度は下記の方々が受賞されました。

庶務係：小嶋 明

氏名・団体名	受賞理由
鈴木 栄 (副院長)	いわき踊りでのリーダーシップ発揮。 前院長の代行として病院運営に尽力。
樋口 雄一郎 (主任言語聴覚士)	国立病院総合医学会での受賞により、他職員の今後の学会発表へのモチベーションを上げた。
渡邊 大介 (言語聴覚士)	学会発表の添削により、レベルアップに尽力。
療育指導室	病院内の装飾物創作掲示により療養環境整備。
第1病棟療養介助員・看護助手	患者及び職員の洗濯物をコインランドリーで洗濯し、テラスに干して乾かすことにより、洗濯業者による遅延をカバー。
第2病棟療養介助員	患者及び職員の洗濯物をコインランドリーで洗濯し、テラスに干して乾かすことにより、洗濯業者による遅延をカバー。
第3病棟看護助手	患者及び職員の洗濯物をコインランドリーで洗濯し、テラスに干して乾かすことにより、洗濯業者による遅延をカバー。



「スマート脳ドック」のご紹介

現在当院は、スマートスキャン株式会社の運営する脳ドックサイトの契約検査病院となっております。スマート脳ドックは Web 上で申込、検査前後の連絡を受け取り、受診者様は当日当院にお越しただき MRI 検査のみ行って頂きます。

詳しくは <https://smartdock.jp/>にてお問合せ下さい。



いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科（小児神経疾患）、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30～11:30（ただし、急患につきましては電話にてご相談下さい。）
- 診療時間 8:30～17:15

外来担当医師診療日程表 【令和5年4月～】

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	診察① 鈴木 栄	診察②	診察① 鈴木 栄	診察④	診察③
	診察② 尾澤 康彰	尾澤 康彰	診察② 佐藤 宏	佐藤 宏	内科担当医
脳神経内科	診察③	診察③	診察③	診察① 會田 隆志	診察①
	尾田 宣仁	會田 隆志	尾田 宣仁	診察③ 関 晴朗	脳神経内科担当医
外科				診察② 田崎 博	
専門外来（完全予約制）					
区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
後 専門外来 (診察室①)	第2・第4週のみ (小児神経外来) 柳沢 俊郎		(神経難病) 関 晴朗		第2・第4週のみ (小児神経外来) 柳沢 俊郎



お知らせ

◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院地域医療連携室を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**
 National Hospital Organization Iwaki National Hospital
 責任者 石井 亜紀子
 所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1
 TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075
 ホームページ <https://iwaki.hosp.go.jp/>